

# (福)白寿会

垂井町・福祉(介護)

従業員数 / 男性36名 女性125名 計161名 ※令和4年11月現在

**エクセレント  
POINT**

- ①子育てや介護との両立を支援する多様な勤務形態の導入
- ②勤務シフトの多様化とDXによる職場環境の改善
- ③プリセプター制度の導入による新入職員の人材育成

## 職員主導で職場の働き方改善

医療・福祉



男性職員の育児休業を推奨し、子育てを応援している。

白寿会では、子育てや介護との両立を支援するため、多様な働き方を導入している。小学校就学前まで利用可能な育児短時間勤務制度に加え、新たに配偶者の出産支援のため、出生6週間前から取得できる育児目的休暇を制度化した。

また、実質週休3日となる10時間勤務制度を導入。子育てや趣味に充てられる時間が増えたことで、プライベートの時間が充実するとともに、リフレッシュ効果が高まり、精神的負担の軽減につながっている。

職場環境の面では、介護ロボット

の積極的な導入やICT化を多面的に推進することで、職員の肉体的・精神的負担の軽減を図っている。

2020年度に入浴介助専任パートとして復帰した渡邊リナさんは「結婚を機に一度退職したが、職場の人間関係がよく働きやすい環境だったため、再度復帰した。午前と午後の空き時間に一度家に帰って家事ができることが、子育て中の私にとって良い点」と話している。

さらに、人材の育成と定着のため、新規採用職員に対しては、悩みを理解しやすい入職3～4年目の職員がマンツーマンで業務指導を行う「プリセプター制度」を導入し、業務はもちろん、生活上の不安や悩みの解決もサポートしている。プリセプター自身も後輩に教えるための勉強が必要となり、新人職員とともに成長が実感できている。



「プリセプター制度」を導入し、マンツーマンで業務指導を行いながら、新入職員の人材育成に取り組んでいる。